

令和4年度

学校評価報告書

(学) 仁科学園天心幼稚園

1 本園の教育目標

つよく！たくましく！生きる力を！

～サブテーマ みんなたいせつ～

- ・明るく元気な子ども
- ・自分で考えて行動する子ども
- ・思いやりや厳しさをもつ心豊かな子ども
- ・様々なことに心動かし表現する子ども
- ・自分なりに努力し、友だちと心を通わせながら遊ぶ子ども

2 本年度重点的に取り組む目標・計画

① 健康 安全管理

- ・コロナウイルスや胃腸炎の感染症に対する予防対策（消毒 換気 清掃）を全職員が共通理解し園児にも 手洗い 消毒 黙食 水分補給の意識づけ
- ・バス送迎や遊具などの環境について安全面の見直し
- ・バスの安全管理（送迎チェックシート 無線にて最終確認）を徹底する。

② 保育の質の向上

- ・研修選び方について、勉強したい内容を明確にし目的を持って受講する。
- ・クラスの出来事や子供との向き合い方などの園内研修を行う。
- ・各学年会議を行う。

③ 保護者との対応

- ・コロナ禍ではあったが、個人懇談を行うことができた。また、気付いた事、伝えたい事などは、積極的に連絡帳などで細やかに連携を取っていく
- ・食育だよりを年3回だし、保護者にも家での食事の様子を書いていただき、食育について共通理解を深める。

3 評価項目の達成 及び取り組み状態

◎健康・安全管理

- ・今年度も コロナと付き合いながらの一年だった。
その中で 少しでも多く子どもたちとコミュニケーションを取り一人ひとりの個性を理解するように努めた。
子どもの心は、嬉しさや楽しさだけでなく 不安や怒りの心も複雑に存在する。保育の場では 子どもの心の動きに寄り添い 子どもたちの良い所をみつけて褒めてあげることで 子どもの心を育てる保育をこころがけた。
- ・危険な事などは、その都度子どもたちと話をし確認しているが、不意に起こしてしまった怪我などは、しっかり反省し予防策を考えている。
- ・生活安全、交通安全、災害安全などの安全教育並びに環境管理などの年間計画表を作成し全職員で共有し合う

◎教師としての資質や能力・良識・適性研修・研究

- ・ZOOM研修が多く 多人数で参加することができ、いろいろな方々の意見や・様子など共有できた。又ZOOM研修の受けやすさから保育時間との両立を無駄なく出来たことが とても良かった。
- ・リモート研修を通じて改めて保育者としての在り方を見つめなおす機会になった
- ・クラスの担任だけでなく 補助教諭、他の教師にも情報共有・共通理解をもっと努める必要があると感じた。

◎保護者の対応

- ・保護者とは 子どもの最近の様子や園での関わり方を伝える努力をした。
- ・気になる姿や重要な事などは 電話にて伝え保護者との連携をとるよう努めてきたが 中にはもう少し丁寧に伝え対応すべきだったと反省する点もあった。
- ・コロナ対策もあり 保護者とは直接会う機会が少なかった為 連絡は手紙や電話で伝える事が多かった
- ・保護者からの相談に対しては 丁寧かつ真摯に向き合い 自分で判断できない場合は 職員で話し合い対応した。
- ・受け入れ時など 少し会話をするように 心がけている。保護者とのコミュニケーションを取り、園での様子を知らせるようにしている。
- ・個人情報、園外には持ち出さないよう 厳守している。

4 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価判断

自己評価し 自分を振り返る事で 改善点や課題が明確になり、各教師が保育の質の向上の重要性を確認した

5 今後取り組む課題

① 健康・安全管理

- ・昨年に引き続き、感染予防への実施。
- ・教師間で共通理解し 家庭とも連携をとり 園児への意識づけも図る。

② 教師としての資質や能力 良識 研修と研究

- ・リモート研修での参加になり より充実した内容をうけることができるので自己課題をはっきりともって受講する。
また 勉強した事を必ず実践する
- ・補助教諭も含め 職員同志の報告・連絡・相談を徹底し共通理解に努める。
- ・行事と研修が重なり受けられない研修もあった。

③ 保護者との対応

- ・昨年度に引き続き 保護者との連携は愛情をもって、細やかにかつ丁寧に対応する。

④ 各行事についての見直し

- ・昨年同様コロナ禍のため行事の見直しをする。またその中で今年度は父兄の参加型行事を増やし、園での子どもたちの様子を見てもらう良い機会となった。

6 学校関係者の評価

今年度も例年に引き続き、コロナ禍の中でしたが、その中で感染予防対策しながら、園生活や行事を工夫して行っていた。子ども一人一人に向き合い、言葉がけをし、よりよいながら保育がなされていた。コロナ対策でなかなか園での様子を見るのが難しい保護者にも、声かけやコミュニケーションを積極的にしてくれ、信頼につながった。改善点や課題を職員で共有・理解し、これからの保育につなげていってほしい。